

ひらめき☆ときめきサイエンス～ようこそ大学の研究室へ～KAKENHI プログラム概要

研究機関名	信州大学				
プログラム名	法律が変われば人々の行動は変わるのか？ Excel で体験する経済学のデータ分析				
先生(代表者)	廣瀬 純夫(ヒロセ スミオ)・学術研究院社会科学系・教授				
自己紹介	「ルールを守ってもらうためには、どんな工夫が必要か？」という研究テーマに関心を抱いたのは、子供の頃、規則を守らずに、先生や両親を困らせていた経験があるからかもしれません。掃除当番をさぼったり、授業中に漫画を読んだり、ちょっと困った子供でした。経済学では、ルールや制度の設計の仕方によって、人々の行動がどのように変化するかを考えることが、大きな研究テーマの一つです。最近では、身近なルールの一つとして、シートベルトの着用など、道路交通法に関わる問題について、大学生と一緒に研究を進めています。				
開催日時・募集対象	2020年8月20日(木)	受講対象者	高校生 中学3年生	募集人数	20名
集合場所・時間	信州大学松本キャンパス経法学部新棟1階		(集合時間)	9:20～9:45 受付	
開催会場	信州大学松本キャンパス経法学部新棟5階第4講義室 住所:〒390-8621 長野県松本市旭3-1-1 アクセスマップ URL: https://www.shinshu-u.ac.jp/faculty/econlaw/inquiry/contact.php				
内 容					
皆さんの周囲には、いろいろな、守らなければいけない規則やルールがありますね。自転車に乗れば、左側通行や信号を守ることなどが、道路交通法で定められています。規則によっては、違反をすると罰金などの罰則が科されます。罰を受けるならルールを守るだろうとの期待がありますが、それでもルールを守らない人もいます。たとえば、飲酒運転による悲惨な事故が社会的に問題視されて、近年、道路交通法の改正で罰則強化が行われ、重い罪が課されるようになってきました。それでも、飲酒運転による事故は無くなっていません。どのようなルールにすれば、誰もが守るようになるのでしょうか。単に、違反をしたときの罰を重くすることだけが、解決策ではなさそうです。実は、ルールを守る傾向には、人々が持つ様々な性質が関係していることが、分かってきています。そこで、このプログラムでは、ルールを守る傾向に影響を与える要因を、実際に、社会データを使って、パソコンで分析してみます。					
持 ち 物		特 記 事 項			
筆記用具		・プログラムの参加にあたっては、保護者の同意が必要です。 ・開催会場への送迎は、保護者をお願いいたします。なお、駐車場の用意がありませんので、公共交通機関をご利用ください。 ・受講生には、昼食とお菓子、飲み物(500ml×2本)をご用意します。食物アレルギーのあるお子さんについては各自でご用意ください。 ・新型コロナウイルス感染防止の観点から、教室に入室する人数を			

	制限しています。このため、保護者の方々の見学はできません。 ・暑い時期での実施になりますので、各自でも、熱中症対策をお願いします。 ・参加にあたり、特別な配慮が必要となる場合には、事前にお申し出ください。
スケジュール	
9:20～9:45 受付 (集合場所:信州大学松本キャンパス経法学部新棟1階) 9:45～10:00 開講式(プログラムの流れの説明, スタッフ紹介, 科研費の説明) 終了後 5 分休憩 10:05～10:45 講義①「統計学の分析手法①:平均や分散の違いを検証しよう」 終了後 15 分休憩 11:00～11:50 実習①「道路交通法改正による人々の行動変化を, データで確認しよう」 11:50～12:00 質疑応答 12:00～13:00 昼食, 休憩 (大学食堂) 13:00～13:40 講義②「統計学の分析手法②:2 種類のデータ間の関係を分析しよう」 終了後 5 分休憩 13:45～14:35 実習②「交通違反などのデータで散布図の作成や相関係数の確認をしよう」 14:35～14:45 質疑応答 14:45～15:05 クッキータイム 15:05～15:55 実習③「自分で道路交通法に関するデータの間の関係を分析しよう」 終了後 5 分休憩 16:00～16:40 受講生の分析結果発表 16:40～17:00 修了式 (未来博士号の授与) 17:00 終了.	

課題番号	20HT0122	分野	社会・数学	キーワード	経済学, 計量経済学, 実証分析, 法律の機能, 統計学
------	----------	----	-------	-------	------------------------------

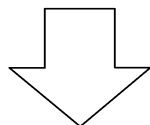
《お問合せ・お申込先》

所属・氏名	信州大学経法学部総務グループ
住所	〒390-8621 長野県松本市旭 3-1-1
TEL 番号	0263-37-2303
FAX 番号	0263-37-2346
E-mail	hirameki_econ@shinshu-u.ac.jp
申込締切日	2020年8月7日（金）

※当プログラムは定員を超えた場合、申込締切後に抽選を行い、8月11日（火）までに上記記載のメールアドレスより全員にご連絡します。なお、お申込み時のアドレス入力ミスおよびドメイン設定等により、メールが届かない場合は受講をお断りさせていただきますので、ご了承ください。また、申込締切日までに定員に達しなかった場合、継続して参加者を募集します。その場合、経法学部ホームページで、追加募集についてお知らせします。

《プログラムと関係する先生（実施代表者）の科研費》

研究期間	研究種目	課題番号	研究課題名
2016年度～ 2018年度	基盤研究(C)（一般）	16K03739	法制度改革による企業ガバナンス構造の変化に関する理論的検討および実証的検証
2011年度～ 2013年度	基盤研究(C)（一般）	23530364	企業金融に関連する法制度変化が資金調達行動に及ぼす影響に関する実証分析による検証
2008年度～ 2010年度	基盤研究(C)（一般）	20530270	株主権利保護に関する法制度改革が企業価値に及ぼした影響についての実証分析



★この科研費について、さらに詳しく知りたい方は、下記をクリック！

<https://nrid.nii.ac.jp/ja/nrid/1000060377611>

※国立情報学研究所の科研費データベースへリンクします。